

わたし 議会だより



吉田保育所 入所のつどい

3月定例会

| | |
|----------------------|----|
| ここに注目!! 2017年の目玉事業 | 4 |
| 29年度各種会計予算を徹底審査 | 6 |
| 町政のここが聞きたい<11人が一般質問> | 13 |

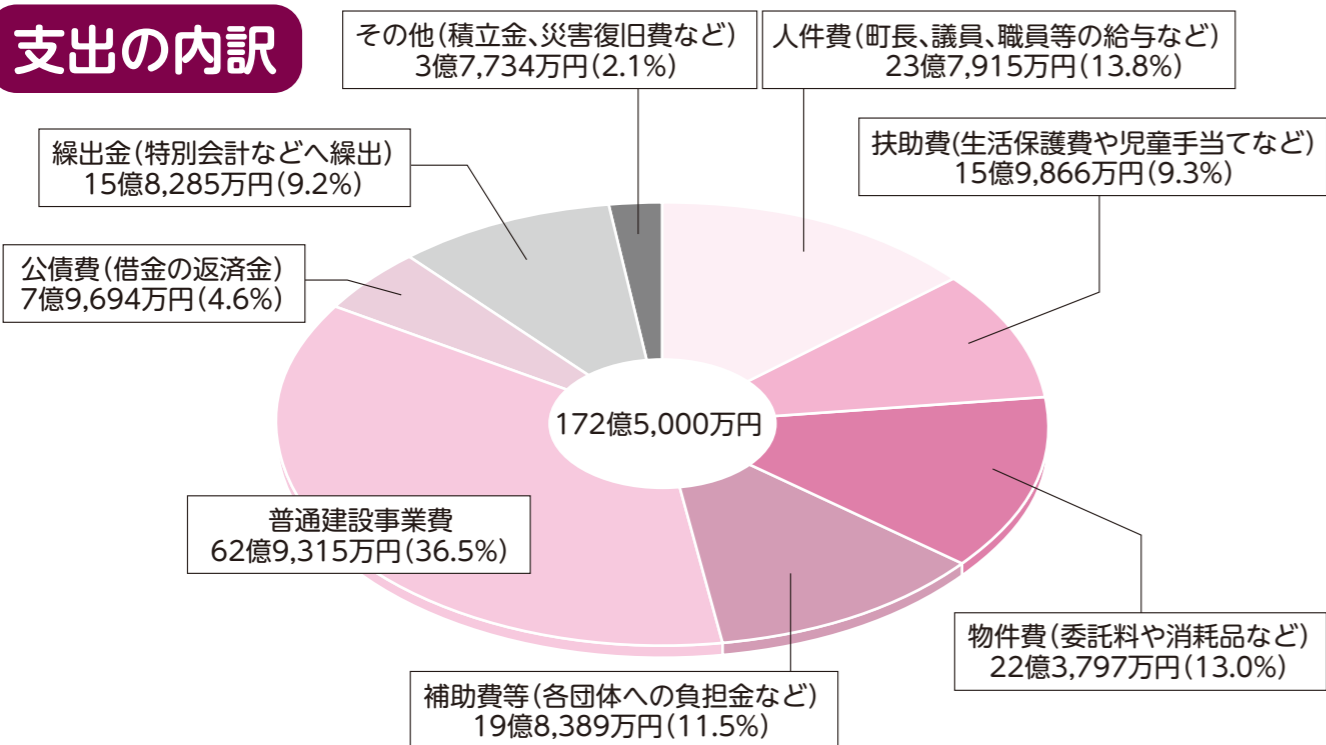


3月定例会の様子

一般会計総額 172億5,000万円

29年度の一般会計予算は、歳入歳出予算の総額がそれぞれ172億5,000万円となりました。28年度と比較しますと、3億6,000万円、率にして2%の減となります。主な要因は、東日本大震災からの復興事業費で総額の3割を占めています。

支出の内訳



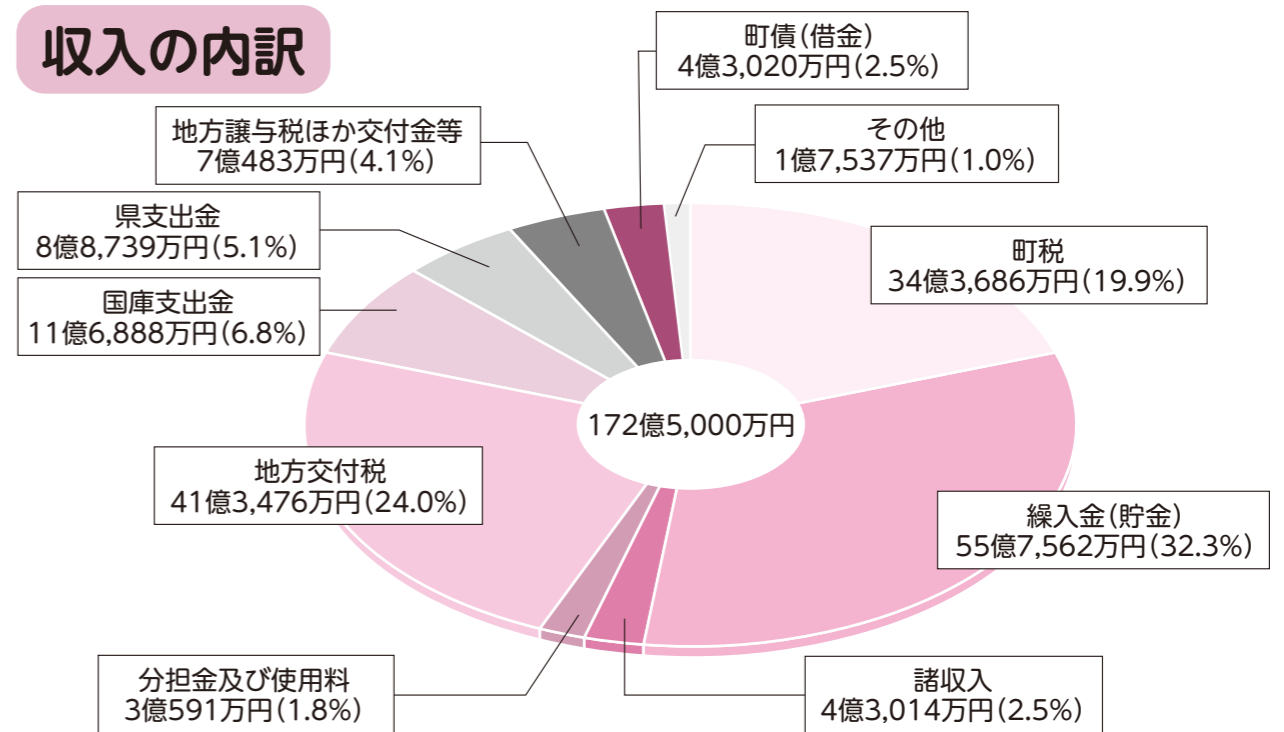
●平成29年度各種会計予算

| 会計名 | 本年度予算額 | 対前年比 |
|---------------|-----------------|------------------------------|
| 一般会計 | 172億5,000万円 | ▲3億6,000万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 46億378万6,000円 | ▲2億368万9,000円 |
| 奨学資金貸付特別会計 | 718万3,000円 | ▲70万5,000円 |
| 公共下水道事業特別会計 | 19億7,108万1,000円 | ▲6,885万8,000円 |
| 土地取得特別会計 | 509万5,000円 | ▲2万9,000円 |
| 介護保険特別会計 | 30億2,391万6,000円 | 4,421万9,000円 |
| 介護認定審査会特別会計 | 739万2,000円 | 3万5,000円 |
| わたり温泉鳥の海特別会計 | 9,796万4,000円 | 530万7,000円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3億5,032万7,000円 | 878万3,000円 |
| 工業用地等造成事業特別会計 | 9,818万9,000円 | ▲10億759万6,000円 |
| 水道事業会計 | 収益的支出 | 8億8,052万3,000円 ▲1,516万7,000円 |
| | 資本的支出 | 4億7,681万7,000円 ▲1億785万8,000円 |

新年度事業をスタート!!

前年度比 **2% 減**

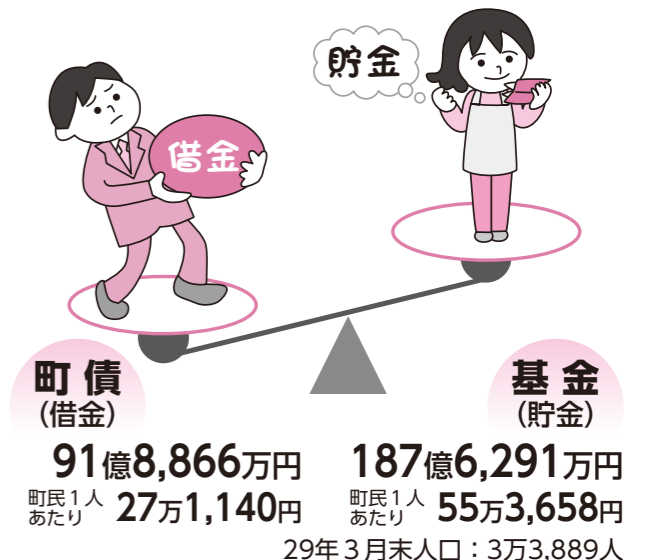
収入の内訳



●平成29年度一般会計予算(震災関連分)

| 震災関連予算 | 金額 | 割合 |
|--------|-----------------|-------|
| 震災関連予算 | 56億1,320万3,000円 | 100% |
| 災害復旧費 | 1億4,477万6,000円 | 2.6% |
| 土木費 | 39億1,747万8,000円 | 69.8% |
| 農林水産業費 | 3億1,033万9,000円 | 5.5% |
| 総務費 | 6億9,693万2,000円 | 12.4% |
| 民生費 | 7,722万8,000円 | 1.4% |
| 教育費 | 2億2,840万9,000円 | 4.1% |
| 商工費 | 1,565万7,000円 | 0.3% |
| 衛生費 | 2億1,533万8,000円 | 3.8% |
| 消防費 | 704万6,000円 | 0.1% |

●町債(借金)と基金(貯金)の状況 (29年3月末・一般会計分)






2017年

の目玉事業

津波防災対策
1億216万円

荒浜海岸に津波の衝撃を抑える海岸緩衝緑地として人工丘を整備します。



小学校施設的环境改善
3,906万円

巨理小学校西側歩道橋など安全面から小学校施設整備を行います。(工事7件)



有害鳥獣対策
633万円

近年、増加しているイノシシから電気柵で農作物被害を防ぎます。



避難道路の整備
30億2,563万円

津波からの避難道路として町道荒浜大通線ほか4路線、総延長4,545mを新設・整備します。



町史編さん事業(民俗編)
884万円

巨理町の伝統文化、風俗、習慣様式など人々のくらしの記録を後世に伝えます。



観光看板の電光掲示板化
560万円

逢隈中泉の国道6号にある観光看板をLED化し、分かりやすく情報を発信します。



新庁舎・保健福祉センターの実施設計業務等
15億9,773万円

公共ゾーンの実施設計業務及び造成工事、建設工事が始まります。面積は新庁舎が3階6,840㎡、保健福祉センターが平屋2,470㎡で平成31年10月完成予定。概算工事総額は、41億7,875万円です。



佐藤邦彦議員
官製談合事件の信頼回復は

問 町長施政方針の中の再発防止と町民への信頼回復の取り組みは。

副町長 再発防止と町民への信頼を回復するため、公正で透明性のある新たな「巨理町入札制度と実施計画書」を策定し、入札の手順書と立会人の増員、法令遵守と公務員倫理の職員研修会の開催、予定価格の事前公表、そして巨理町入札監視委員会を設置しました。

問 新年度を迎え、真摯な総括のもと、原因等の分析と再発防止について、改めて町民へ報告・説明を行うのか。

副町長 問題を真摯に受け止め深く反省し、裁判の結果を踏まえた上で、処分等を含め再発防止について、広報等を通して町民の皆様へ報告をさせていただきます。

小野一雄議員
第5次総合発展計画について

問 第5次総合発展計画の重点事業は。

副町長 行政サービスの中心施設、災害時の防災拠点施設としての役場庁舎の建設です。荒浜地区、吉田地区の避難道路5路線、荒浜大通り線、荒浜江下線、五十刈線、野地流線、橋本堀添線の早期完成に向けて事業を推進していきます。

問 観光振興事業では、4月からのわたり温泉島の海の(株)ホテル佐勘への指定管理による運営委託を足掛かりとして、民間活力を含めた観光振興を図ります。新規事業のオリブ振興事業は、将来の産業として確立させるべく、栽培管理や商品化を検証していきます。健康づくりとしての保健福祉センター建設は、役場新庁舎と並行して整備していきます。

総括質疑
佐藤正司議員
「新生巨理の実現」と「暮らしやすさを実現できるまちづくり」の29年度施政方針の主なものは。

問 29年度予算編成と行財政運営の課題は。

副町長 震災からの早期実現と暮らしやすさを実現できるまちづくりを基本理念に、第5次総合発展計画と震災復興計画の実施計画に基づいた重点配分を行いました。しかし、両実施計画以外の事業もあり、29年度予算要求段階では14億4千万円の財源不足が発生したことから、事業の優先順位を付した上、各事業費削減に努めるという厳しい予算編成内容となりました。

今後においては、新役場庁舎・保健福祉センター整備事業費が多額であることや、社会保障経費も増加傾向にあり、事業の選択と財源確保が大きな課題となっています。

問 基金と起債について

副町長 震災関連の各種交付金及び震災復興交付税などにより、財政調整基金残高が大幅に増加し、28年度末残高は39億2701万円となる見込みです。しかしながら、29年度において多額の財源不足が生じることから10億1900万円の繰入金を計上したところで、例年以上に震災関連以外の基金繰り入れが多額となることから、基金残高は今後減少していく見込みです。事業費削減等により、可能な限り財政基金残高の維持に努めていきます。

なお、財政調整基金以外の主な28年度未見込み残高は、庁舎建設基金21億259万円・長寿社会対策基金2億802万円・震災復興基金28億4525万円・東日本大震災復興交付基金86億3732万円となっております。

29年度各種会計

予算を徹底審査!!



29年度の一般会計、各種特別会計及び企業会計は、予算審査特別委員会に付託し、審査しました。審議は町政の全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中から、いくつかをお知らせします。

主な使い道

- まちづくり協議会支援事業 5,847万円
- 臨時町民号実施業務委託料 1,012万円
- 中学生海外派遣事業 570万円

支出

総務企画

問 人事評価制度職員研修業務委託料の内容と対象者は。
答 総務課 地方公務員法の改正により義務づけられ、評価者と被評価者向けの研修の後に、班長以上の評価者が全職員を対象に点数評価するものです。
問 中学生海外派遣事業に対する参加者へのアンケート調査の結果は。
答 また、減額の理由は、企画財政課 非常に有益な体験だったという意見や、研修の前後ではSNS（※1）を活用すべきとの提言もありました。
 2カ年度にまたがる事業なので、通常予算と債務負担行為（※2）に分けて計上しました。
問 まちづくり協議会支援事業は委託料に予算化するものなのか。
答 また、町費負担額が増えているが、積算の基準は。
企画財政課 昨年度と同様に委託料として計上しましたが、来年度以降は検討します。予算は新規事業もあり増額になりま

収入

問 固定資産税の対前年度比1億1千万円増加の理由は。
答 税務課 新築家屋237棟、太陽光発電施設22件を見込み、それぞれの宅地と雑種地の課税分です。
問 法人町民税が減収しているが、特定業種なのか全体業種なのか。
答 税務課 全体的に法人税割が減少しており、特に運輸、建設、機械関連の特定業種が大幅な減収になります。
問 国庫支出金の指定廃棄物保管委託業務委託金の内容は。
答 町民生活課 町内にある8000ベクレルを超える指定廃棄物を町で一時的に管理するための施設建設に対する委託金です。

問 まちづくり協議会は自主・独立団体であるのに、町費を充てていることをどう考えるか。
答 企画財政課 協働のまちづくり推進のため、第4次総合発展計画から継承しており、地区計画を推進する重要な段階にあると思います。
問 臨時町民号実施委託料の募集人員、時期、コース、補助額と今後の継続性は。
答 企画財政課 新たな交流の拡大も含め、10月に大分県日出町方面への2泊3日の旅を企画しています。募集定員は70人で、1人当たり13万5千円、町から1万円を助成するものです。
 ※1 SNS
 人と人とのつながりを支援するインターネット上のサービス
 ※2 債務負担行為
 土地・建物の賃貸借など、複数年度にわたる支出を予定する事業

問 土地建物貸付収入が1億1256万円と前年度から506万円増えている理由は。
答 企画財政課 1億1056万円の21件分が長期契約貸付けになり、増額分は工業団地の資材置き場として3社からの約500万円です。
問 土地改良施設維持管理適正化事業交付金の内容は。
答 農林水産課 荒浜第2排水機場の屋根の修繕で、土地改良を実施するための適正化事業となります。
問 災害公営住宅の住宅使用料と共益費の納入状況は。
答 都市建設課 集合住宅の住宅使用料と共益費は一緒に納入されますが、現在62件の未納があります。町と住宅供給公社で督促や訪問を実施し納付指導を行っています。

主な使い道

- 就労継続支援（A型・B型）事業 1億円
- 病児保育事業補助金 970万円
- 不妊治療費助成事業補助金 200万円

問 病児保育事業の内容

は。福祉課 大友ヒロミ医院で病児保育を行います。利用日は月曜から金曜が8時30分から17時30分まで、土曜日が8時30分から12時30分までとなります。

休診日は日曜、祝日、年末年始になります。

問 不妊治療費助成事業補助金の対象は何人か。健康推進課 県からの補助を受けている20人の方を対象とし、28年度から不妊治療した方に助成するものですが、現在11人から申し込みがあります。

問 児童館・保育所の正規職員数と臨時職員数は。正規職員数で待機児童がカバーできないような状況になっていないか。福祉課 3月現在の保育所の正規保育士は51人、臨時保育士は25人です。児童館・子育て支援センター・二杉園の正規保育士は11人、臨時保育士は6人です。

保健福祉

問 児童館・保育所の正規職員数と臨時職員数は。正規職員数で待機児童がカバーできないような状況になっていないか。福祉課 3月現在の保育所の正規保育士は51人、臨時保育士は25人です。児童館・子育て支援センター・二杉園の正規保育士は11人、臨時保育士は6人です。



ヒロミ小児科病児保育室「あんず」

問 就労系障害福祉サービスの内容と利用予定者数は。福祉課 一般就労を願って訓練を受けた方が利用するA型と、雇用契約を結ばないで利用するB型があります。A型は9人、B型は81人の予定です。

生活環境

主な使い道

- 町営住宅管理代行業務委託料 7,018万円
- 交通安全施設費 2,000万円
- 橋梁点検業務委託料 600万円

問 福島原発事故の汚染廃棄物の一時保管用施設用地は確保しているのか。

町民生活課 住民説明を行い、合意形成に努めています。

問 行政区の要望等に対応する工事請負費の内容は。都市建設課 カーブミラーの損傷修繕や、街路灯（道路照明灯）の設置などです。

問 橋梁点検業務委託の来年度の橋の点検数と計画内容は。都市建設課 震災等により数の把握は難しいのですが、412橋確認しており、29年度は40橋の点検を予定しています。

5カ年計画となっております。その結果を見て、年次計画で修繕を行う予定です。

問 町営住宅管理代行業務委託の内容は。都市建設課 人件費、エレベーターの保守点検、街灯の電気料、空き部屋修繕等です。

問 下水道使用料の加入世帯、普及率、滞納繰越分は何件分計上されているか。

上下水道課 使用件数は年間延べ10万1811人、加入者数は9234件で計算をします。また、未納者の件数は423件を見込みました。

問 下水道の普及率（※1）は77%だが、水洗化率を上げるため、ホームページでの啓発だけではなく、家庭を回っては。上下水道課 水洗化率（※2）は約93%です。震災後、できなかった巡回での啓発活動を29年度より行います。

※1 普及率 町の人口のうち下水を利用できる人口の割合
※2 水洗化率 下水整備済区域内の人口のうち水洗トイレ利用の人口の割合

産業観光

主な使い道

- 逢隈地区観光看板改修工事 560万円
- オリーブ振興事業 105万円
- 里山ハイキングコーストイレ設置工事 100万円

問 逢隈地区観光看板改修工事の内容は。

商工観光課 巨理インターチェンジから西側の国道6号との交差点にある観光看板の全面塗装と、イベント内容等を多目的に発信できるLED化の改修工事になります。

問 オリーブ振興事業の委託先と備品購入の内容は。農林水産課 巨理町オリーブ栽培促進協議会に委託し、オリーブの搾油機購入を予定しています。

問 里山ハイキングコーストイレ設置と管理は。商工観光課 愛宕沢に仮設トイレ程度のもので置き、巨理地区まちづくり協議会で管理します。

問 観光振興対策事業が対前年度比で543万5千円増えた理由は。商工観光課 観光協会職員の人件費は昨年度まで緊急雇用創出事業で対応していましたが、昨年度で終了したので、今年度は観光振興対策事業で対応するものです。



産業化が期待されるオリーブ

教育文化

主な使い道

- 小・中学校施設整備事業 1億265万円
- 巨理町史民俗編・資料編印刷製本費 884万円
- 運動場等管理経費 1,319万円

問 巨理町教育環境整備計画検討委員会が果たす役割は。

学務課 町内の学校がかなり老朽化しており、文部科学省の学校長寿命化計画に沿って、各小・中学校の劣化度がどれくらい進んでいるのかを加味して、今後の財政計画などシミュレーションを経て進めていきます。

問 町史編さん事業の印刷製本費に資料編、民俗編の2項目が計上されている。29年度で完結するのか。

生涯学習課 平成19年の現代編以降は、自然編、民俗編、資料編を随時刊行する予定でしたが、震災で生活様式や自然環境が大きく変わり、刊行時期を変更して行いました。この度、民俗編の調査がまとまり、29年度を予定しています。また、資料編についても全10巻で構成し、随時刊行していく予定です。

問 運動場の委託料が前年度と比較して600万円と増えているが、その理由は。生涯学習課 中央児童センター脇のサッカー場の芝生管理が主でしたが、29年度は、工業団地の多目的広場、長瀬小学校跡地、旧館運動場等が含まれています。



巨理運動場

新規 条例

契約事務の透明性を高めるために 巨理町入札監視委員会条例を制定

入札監視委員会条例

提案理由 巨理町入札制度改革案に基づき、入札及び契約の不当な圧力と不正行為の排除を行い、入札及び契約事務の公正な執行と透明性を図ることを目的に、第三者機関の入札監視委員会を設置するための条例制定です。

(全員賛成で可決)

問 入札を監視する対象と意見の具申及び勧告とは。

財務班長 入札と契約手続きの運用状況の報告と、委員が抽出した案件の入札結果を審議していただくものです。談合等の違法性があれば、公正取引委員会に通知などの措置をとります。

例改正です。

(全員賛成で可決)

問 軽自動車税の環境性能割の導入時期が変更されなければ、どの程度の増収を見込んでいたのか。

財務班長 既に設置している事例を見ますと、落札率の高いものが中心に抽出されています。本町では現在、年間約280件の案件がありますが、このうち、約1割となる30件程度を抽出し、内容を審議していただきます。

町税条例等の一部改正
提案理由 消費税率の引き上げ時期が延期されたことに伴い、軽自動車税の環境性能割の導入時期変更等が必要なための条例改正です。

鳥獣被害対策実施隊員の費用弁償を定めるための条例改正

提案理由 4月から実施予定の巨理町鳥獣被害対策実施隊設置要綱に伴い、実施隊員の月額報酬2千円を追加するための条例改正です。

(全員賛成で可決)

問 実施隊員は公務災害補償の対象となるのか。
農林水産課長 身分は非常勤公務員扱いとなりますので、公務災害補償等の適用になります。

公の施設の指定管理

提案理由 わたり温泉島の海の管理運営について指定管理者の指定をするものです。

指定管理団体
(株)ホテル佐勘

指定期間

平成29年4月1日～
平成32年3月31日
(全員賛成で可決)



第9回巨理町議会3月定例会を3月2日から3月21日までの20日間の会期で開催しました。

町からは平成29年度一般会計予算など36件の議案が提出され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。

主な内容を紹介します。

新庁舎建設への積み立てとして 2億2,718万円を追加

海洋センタープール 給水管改修工事

問 B&G海洋センタープールの給水管改修等工事を減額した理由は。

生涯学習課長 入札を二度行なったものの、業者の辞退で発注できませんでした。来年度のシーズンオフに行なうため、補正予算に計上する予定です。

防犯実働隊

問 現在の防犯実働隊の人数は何人か。また、増額が必要になった理由は。

総務課長 現在は19人で編成されています。年度当初に役員との協議により計画を練っています。今年度は、今回は公営住宅の落書き事件が発生し、防犯パトロールを強化したために追加となりました。

緑越明許費

問 緑越明許費の16件が道路工事である。最近労働災害や業務災害の報告が多い中、工事中の事故防止にどのように対応しているのか。

都市建設課長 工事の進捗状況や安全対策について、施工業者側から報告を受けることはもちろんですが、各担当者が直接現場に赴き、舗装を剥いだところの段差等で事故が起きないように細かく指示・監督して安全な工事に努めています。

わたり温泉島の海 特別会計補正

問 使用料収入(はらこ飯分)が、計上額よりかなり少ない理由は。また、実収益はいくらか。

商工観光課長 委託業者の売り上げ目標が高かったことと、新しい店のオープンも影響したと思います。しかし、はらこめし記念日等のPRで、町に来た人の数は軒並み増えました。

平成29年度3月一般会計・特別会計補正予算の主な事業

| | |
|----------------------|---------|
| ◆農産漁村地域復興基盤総額整備事業補助金 | 2,912万円 |
| ◆子ども医療費支給経費 | 490万円 |
| ◆防犯実働隊報酬 | 30万円 |
| ◆イノシシ被害防止対策事業補助金 | 19万円 |



中小企業の振興

問 中小企業振興資金保証料補給金の新規件数が増えている要因は。

商工観光課長 貸付利率

商工観光課長 委託業者の売り上げ目標が高かったことと、新しい店のオープンも影響したと思います。しかし、はらこめし記念日等のPRで、町に来た人の数は軒並み増えました。

わたり温泉島の海での実収益は75万円です。

一般会計 22億3,900万円減の 補正予算 総額176億5,953万円へ

一般質問

町政の「こころ」が聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどをただ質すものです。今回は11人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 14P

- ・入札の適正化を図っては
・高齢者の免許証返納に対する支援は

小野典子議員 15P

- ・これからの図書館のあり方は
・悠里館施設の利活用は

佐藤アヤ議員 16P

- ・公営住宅の利活用の拡大は
・土のう置き場の設置は
・オリジナル婚姻・出生届作成は

木村 満議員 17P

- ・鳥の海温泉の北西側に商店街を
・町民のつどいを年代ごとに実施しては

大槻和弘議員 18P

- ・町内の水害対策は
・町の職員体制は

高野 進議員 19P

- ・地域ケア会議推進の今後は
・地区交流センター設置の検討は

佐藤邦彦議員 20P

- ・役場庁舎等の跡地活用計画は
・巨理神社の都市公園・史跡の整備は

百井いと子議員 21P

- ・今後の観光振興策は

鈴木高行議員 22P

- ・わたり温泉鳥の海の管理運営は
・災害時 一時避難場所の管理は

熊田芳子議員 23P

- ・通学路の安全対策と防災教育は

高野孝一議員 24P

- ・わたり温泉 一般会計から多額が投入されたが

平成29年1月 第8回臨時会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決にわりません。

Table with columns for 議案番号, 件名, 議決月日, 出席者数, 賛成数, 反対数, 議長, 議員名 (1-18), and 議決結果.

平成29年3月 第9回定例会 議案等の審議結果

Table with columns for 議案番号, 件名, 議決月日, 出席者数, 賛成数, 反対数, 議長, 議員名 (1-18), and 議決結果.

平成29年3月 第10回臨時会 議案等の審議結果

Table with columns for 議案番号, 件名, 議決月日, 出席者数, 賛成数, 反対数, 議長, 議員名 (1-18), and 議決結果.



鈴木邦昭議員

入札の適正化を図っては 入札監視委員会を設置

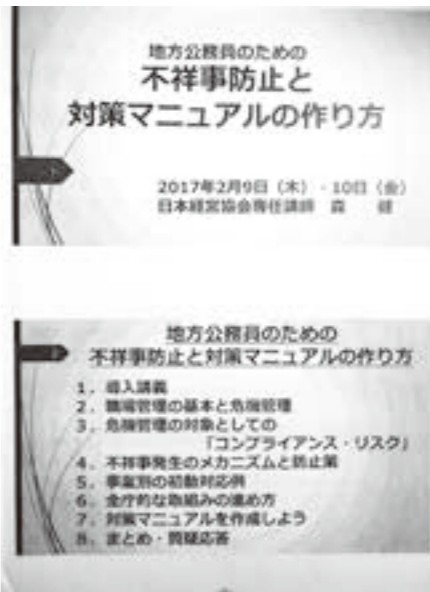
問 東日本大震災復旧復興工事で、落札率99%以上が5年間で多々あり、「業者の積算性の正確さ」と議会で説明を受けていた。今後、95%以上の落札率が続いた場合、公正な競争がされているか調査し、入札の適正化を図っては。

町長 今年度内に巨理町入札監視委員会条例を制定し、来年度から巨理町入札監視委員会を設置することで、入札及び契約事務の公正な執行と透明性を高めていきたいと考えています。

問 定例会等で一昨年9月から昨年の12月まで5千万円以上の工事報告が31件あった。そのうち、落札率95%から99%が10

件、99%以上が20件あった。今後、入札執行者は落札状況を町長へすぐ報告するべきではないか。

町長 談合等の疑い、その他を含め、入札監視委員会を設け、しっかりと検討し進めていきます。



問 本町では官製談合を防ぐため公共工事入札予定価格の事前公表を取り入れたが、予定価格の事前公表は危険性も伴っているのでは。

町長 官製談合を二度と起こさないために講じた措置です。状況を見極め、適切な対応を取りながら実施していきます。

問 業者と接する場合、公私の区分をはっきりさせるため、業務上使用する携帯電話を配置し、業者との連絡は個人の電話を使用しないなど配慮すべきでは。

町長 公務員倫理と法令遵守の徹底、綱紀の厳正

高齢者の免許証返納に対する支援は

返納者のみへの支援は困難

問 運転免許証を返納された高齢者に対し、町民バスの無料乗車証明書の交付またはタクシー利用券を交付することについて。

町長 返納者だけへの無料乗車券、無料乗車証、タクシー利用券の交付は難しいと考えております。高齢者ご自身そ

て家族が運転状況を把握し、運転免許証の返納を勧めていくことが、一番重要だと思います。

により個人の携帯電話の使用は、細心の注意を払うよう強く指導していきます。



小野典子議員

これからの図書館のあり方は 生涯学習拠点としてまちづくり支援も

問 図書館利用者の減少をどう捉えているか。

教育長 人口減少や社会環境の変化による全国的傾向と見えています。

問 利用者を増やす取り組みは。

教育長 ゴールデンウィーク中の開館日を増やし利便性を高めたこと、子どもの読書意欲の喚起や夜の図書館探検事業の充実のほか、魅力的な企画を工夫していきます。また、健康面から、館内でペットボトルの水を飲めるようにしました。

再質問 行政の諸問題もテーマ展示に取り入れ、行政のまちづくりもサポートしては。

教育長 関心を持つ人々が訪れることも予測できると思っていますので検討します。

問 16万冊の蔵書や他館との比較から見ても、本町の司書は少ないので、司書を増やしては。

教育長 町長部局にも司書の資格を持つ職員がいまいますので、協議していきます。

問 まちづくりに関わる図書館が増えているが、



みんなの図書館

これからの図書館のあり方は。

教育長 生涯学習の拠点であることはもちろん、多くの人に求められ活用

される施設となるようまちづくり支援も検討します。

悠里館施設の利活用は

集客の拠点としてこれから考えたい

問 2階の空き室の今後の利用計画は。

教育長 これから関係課と考えていきます。

再質問 いま、町に必要なのは、町の魅力を発信する「観光センター」と来館した方々が交流し合う「サロン」の二つと考えられる。軽食を楽しめる自販機コンビニ（※）も備え、併設も検討しては。

教育長 魅力ある図書館のあるべき利用を考え、十分検討します。

問 地上36mの展望台ホールから見える施設・建物の名称や方向を表示し、わかりやすく見せる工夫をしては。

教育長 新庁舎や保健福祉センターなどが完成した時点で検討します。

※自販機コンビニ
飲料だけでなく、食品や日用品まで購入できる自動販売機



木村 満 議員

問 鳥の海温泉北西側の空き区画が商店街として整備されれば、港を囲む施設が一体となり、その景観や景色は、観光にとつての競争優位性を生み出す源泉となります。今後、鳥の海温泉の北西側の空き区画に商店街を形成する考えはないか

町長 町としては、観光拠点施設のわたり温泉鳥の海から荒浜にぎわい回廊商店街を結ぶ重要な区域となりますので、将来的に特に飲食店を中心とした商店街を形成したいというふうには、現在、方針を固めているところであります。

飲食店中心の商店街を形成したい

鳥の海温泉の北西側に商店街を



新たな活用が期待される空き区画

にも、そのような人材育成の支援は必要と考えます。しかし、入賞者に賞金等を与えるだけでは、ただのイベントになってしまうので、慎重な検討が必要であると考えます。

※1 ビジネスコンテスト 起業志望の方に自身の事業計画を提案してもらう企画。

町民のつどいを年代ごとに実施しては

年1回で最大の効果を図る

問 町民のつどいを年代ごとに内容を変えて実施しては

町長 男女ともに、より幅広い年代の方々に参加していただき、年1回の開催で最大の効果が図られるよう、より一層工夫し、魅力的なフォーラムを開催したいと思っております。

問 女性のチカラを活かす企業の認証制度(※2)がより活用されるように協定を結んでいる金融機関に要請しては

町長 本町では、現在、認証を受けている企業が4社にとどまっている状況です。今後は、企業訪問の機会や広報などを通して、県と連携しながら制度の周知を積極的に進めていきます。

※2 女性のチカラを活かす企業の認証制度 女性も男性も働きやすい職場づくりや仕事と生活の調和に取り組み企業を応援する、宮城県の事業



佐藤 アヤ 議員

公営住宅の利活用の拡大は

先進事例を調査しつつ検討

問 4月より災害公営住宅に一般入居が可能となるが、空き住戸の解消や若者定住のため、若者世帯・子育て世帯向けの支援対策は。

また、農業・漁業の担い手を確保するため、公営住宅を活用しては。

町長 福祉的な取り組みや定住支援など、先進事例を調査しながら検討していきます。

再質問 今後、少子高齢人口減少社会を踏まえると、公営住宅の供給方針である「二丁目町営住宅条例」を見直す必要はないか。

都市建設課長 4月1日からの募集の状況を見ながら、様々な政策課題を検討すべきと考えています。



一般入居が可能になる災害公営住宅

土のう置き場の設置は 役場以外の公共施設にも設置

問 台風や集中豪雨などによる浸水被害を軽減するため、必要な方が自由に持ち出せる土のう置き場を設置しては。

町長 役場水防倉庫前に常備し対応していますが、今後、他の公共施設の敷地などへの設置に向け検討します。

オリジナル婚姻・出生届作成は 作成している自治体を参考に検討

問 全国各地でオリジナルの婚姻届用紙や出生届用紙が作成されている。本町でも地域性を生かした結婚支援策として採り入れては。

町長 オリジナルの結婚届はすでに作成している自治体を参考に検討していきます。出生届は医療機関が作成しているケースが多いので、現時点では考えていません。



大槻和弘議員

えて、高速道路に避難所の要望があるが。企画班長 ネクスコ東日本と協議中ですが、避難階段の設置は社内で調整中とのこと。

※タイムライン
災害が想定される数日前から、国・町・住民等が時系列的に何をするかを整理した行動計画表。

町内の水害対策は

防災マップの周知を図りたい

問 阿武隈川の氾濫などに備えた防災マップの活用と対策は。
町長 防災マップは自主的に避難するため地域状況の事前把握を目的に作成。避難勧告等の発令時の避難行動を家族で話し合う事や、地区防災訓練等でも役立つ事から周知を図っていきます。
問 災害時の行動計画「タイムライン」(※)の策定はどうか。
総務課長 タイムラインは仙台河川国道事務所と亘理町で情報を共有して、おおかた完成していますが、防災マップの修正もあり再度策定を進めていきます。
問 阿武隈川の氾濫に備



工事中の阿武隈川堤防(今泉区)

町の職員体制は 震災前に戻したい

問 職員全体の人員体制の検証と各課の人員配置は。
町長 復興事業の進捗状況に応じて、震災前の体制に職員配置も戻していくことが必要と考えます。
再質問 多数の課で残業が多く、休暇も取れないという実態があるが、健康管理等をどうするか。
総務課長 安全衛生委員会で産業医と相談し検討します。残業は課題として取り組めます。
問 自治体職員の非正規化が問われているが、臨時職員採用の基準と処遇の改善は。
町長 臨時職員は約200人います。検診や保育関係の有資格者、事業量増対応の職員補助等で、

基準は一概に言えません。処遇について保育士等の確保から賃金の見直しを行います。
再質問 職員全体の36%が臨時職員である。賃金は年間130万程度であり、改善をすべきでは。
総務課長 事務補助員で29年度は400円増額の日額6200円に改定します。
再質問 国は臨時職員を一般職の非常勤職員への任用を検討中であり、期末手当も支給の方向である。本町でも検討すべきでは。
総務課長 国の動向と町の財政状況を踏まえ検討します。



高野進議員

地域ケア会議推進の今後は

地域包括支援センター機能の充実に努める

問 高齢者が自分らしい日常生活を最後まで営むことができるよう、医療・介護予防等を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築が求められている。
在宅医療と介護の連携による支援体制整備の現状は。
町長 町内には入院設備のある医療機関がないため、町外に頼らざるを得ません。
名取・亘理地区の関係機関で構成する「地域ケア推進委員会」で医療と介護の連携シート作成と

運用について協議をしています。
問 認知症施策推進の現状と今後は。
町長 地域包括支援センターに認知症地域支援推進員2人を配置し、受診相談、専門医の紹介等を行っています。29年度は認知症初期集中支援チーム(※)を設置するため、亘理郡医師会等の関係機関との調整を進めています。
問 地域ケア会議推進の現状と今後は。
町長 地域包括支援センターを窓口として、保

健・福祉・医療等の関係者で会議を開催しています。今後も、関係者のネットワークの強化、地域包括支援センター機能の充実に努めていきます。

※認知症初期集中支援チーム
複数の専門職が認知症の人や家族を訪問し、本人や家族支援等の初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行うもの。

地区交流センター設置の検討は

もう少し庁舎内で検討したい

問 昨年6月、「地区交流センター」を現役場庁舎跡地あるいは近辺に設置を」と質問した。
町長は「もう少し時間をかけて検討し、将来的な視点に立って判断していきます」と答弁された。
どう検討し、判断されたのか。
町長 現状の町の財政状況ではすぐに結論を出すことは難しく、新しい建物を建てることは慎重にならざるを得ません。集会所はある程度早く決定できるのではないかと考えています。
問 間断なく行政サービスを提供するため、急がれては。
町長 もう少し庁舎内で検討させていただきたいと思えます。





百井いと子 議員

今後の観光振興策は 他市町と連携しブランド化を図る

問 町は「みやぎ県南浜街道誘客促進事業」を、名取市・岩沼市・山元町との広域連携事業として立ち上げたところがあるが、どのような事業か。
町長 この事業は、本エリア内に点在する観光資源等を周遊ルートとして結び、モニターツアーの実施やパンフレット・ポスターの作成、映像制作、情報誌への掲載等により知名度向上を図り、県南浜街道をブランドとして確立することを目的としています。

町長 ワークショップを開催し、周遊ルートを作成した上でモニターツアーを実施しています。パンフレットの作成については取材、撮影は完了し、現在編集・校正作業を行っています。パンフレット電子版も3月末には完成する見込みです。また、ドローンを活用したプロモーション活動も実施し、JR駅構内等で放送される予定となっています。

町長 さらに、「トランヴェール」[Kappou]「S-style」などの地域情報誌を活用し、PRを図っているところです。
問 この事業でどの程度の交流人口の拡大を見込んでいるのか。
町長 平成26年度の観光入込数の5%増加を目標としており、約2万5千人の増加を見込んでいますが、最終的な目標は、震災前の観光客数まで増やしていきたいです。



自然体験型観光

※2 日本版DMO
観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。

※1 インバウンド
外国人訪日客。

役場庁舎等の跡地活用計画は スピード感を持って取り組む

問 役場庁舎等の移転は町民生活に影響を与え、施設跡地等の全体計画を策定し、新たなまちづくりを進めるべきではないか。
町長 新庁舎と保健福祉センターは早急に整備を行い、町民会館等は財政状況を考慮の上、中・長期的な整備計画となります。全体的な活用計画の策定は、現役場庁舎周辺の活性化を踏まえ、観光と交流・定住のまちづくりのため、庁舎内で方策を協議しています。



みんなが集える場所に

町長 慎重にスピード感を持って取り組みます。また、第五次総合発展計画の後期計画に反映します。
再質問 跡地利用計画は市街地の活性化のため早期に策定する必要があるのでは。
町長 慎重にスピード感を持って取り組みます。また、第五次総合発展計画の後期計画に反映します。

巨理神社の都市公園・史跡の整備は 関係部局と連携し整備を進める

問 都市公園と史跡について、観光振興と学びの場として広く活用するため再整備を行うべきではないか。
町長 巨理神社は巨理伊達家が治めた貴重な遺跡で、観光資源としても大変魅力があります。境内の文化財の説明版が老朽化しており、取り替えを進めます。都市公園施設は老朽化に伴い遊具等の修繕を定期的に行っていますが、観光ルートとしても神社を含めた周辺整備を進めます。



整備が待たれる旧館公園

町長 巨理神社は巨理伊達家が治めた貴重な遺跡で、観光資源としても大変魅力があります。境内の文化財の説明版が老朽化しており、取り替えを進めます。都市公園施設は老朽化に伴い遊具等の修繕を定期的に行っていますが、観光ルートとしても神社を含めた周辺整備を進めます。都市公園施設の敷地14000㎡のうち、都市公園6411㎡を街区公園に指定しています。老朽化は認識していますので、年次的に修繕していきます。
生涯学習課長 文化財である「戊辰の碑」の案内看板と老朽化した内堀跡の案内看板を新しく設置する予定です。

佐藤邦彦 議員



熊田芳子議員

問 町長就任4年目を迎えて、公約に掲げた「安全」と「安心」を確保するまじづくりの進捗状況は。

町長 「巨理町防災活動等資機材整備事業」を用いて、行政区単位で必要な資機材を配備していたが、平常時から大規模災害に備え防災体制を整備していくものです。

問 本町でも306人の尊い命が失われたが、風化させないための取り組みは。

総務課長 来年度も追悼式での黙とうを呼びかけ、サイレンを鳴らし、ご冥福をお祈りするとともに、自主防災組織の訓練も実施していきます。

問 通学路となつている幹線道路の整備内容は。

教育長 平成27年6月に設置した「巨理町通学路等安全対策推進会議」において対策を講じています。なお、巨理警察署と協議し、最高速度30kmの速度制限区域や、ゾーン30及び路側帯の路面標示などを行い、通学路の安全対策を図っています。



大きな成果を挙げている「とまれ」の標識

問 防災教育を推進していく上で、児童・生徒の安全への取り組みと防災教育をどのように行っているのか。

教育長 小学生を対象に各学校で防災キャンプを実施し、大きな成果を挙げていることから、今後継続していきます。

再質問 自分の力で家族を頼らずに高い所に逃げ、1人の犠牲者も出な

かった「釜石の奇跡」という体験をどう生かすのか。

教育長 地震が発生すれば津波が伴うことを常に指導の中に盛り込んで、子どもたちに植え付けていきます。

また、各学校に安全担当主幹教諭を配置し、防災教育への指導を徹底していきます。



心肺蘇生法を学ぶ参加者

通学路の安全対策と防災教育は

安全担当主幹教諭を配置し指導

再質問 新入学児童への対策は。

教育長 児童・生徒の生命をしっかり守っていくという体制で学校・教育委員会・町を中心に万全を図っていきます。

わたり温泉鳥の海の管理運営は

(株)ホテル佐勘に営業委託



改修工事が行われるわたり温泉鳥の海内部

問 わたり温泉鳥の海の管理運営が4月から指定管理者制度により、(株)ホテル佐勘と委託契約する内容は。

町長 業務委託とは別に協定書を締結します。内容は業務の範囲、施設の

維持補修、緊急時の対応、備品等の貸与、指定管理料と利用料金、損害賠償等について定めま

す。指定管理者(株)ホテル佐勘)は施設の利用料金を収入とし、町からの管理料は支払わない予定となつています。

また、町に納付金として支払う金額は年度ごとに協定で定めることになつています。

問 指定管理者が運営するわたり温泉鳥の海は町

の監査対象になるのか。

商工観光課長 町の施設ですので、監査対象になります。

問 1月の臨時会でこの施設の改修費として、約1億8千万円の補正予算を可決したが、改修内容については(株)ホテル佐勘側からどのような要望があつたのか。

商工観光課長 町の施設ですが、(株)ホテル佐勘が運営する上で、より多くのお客様を呼び込める施設に改修したい旨の要望がありました。

問 委託契約では町と(株)ホテル佐勘との間で、営業面、施設管理、事故補償などの相互の係わり方を確認しているのか。

町長 運営委託については民間のノウハウを生かした質の高いサービスの提供が求められるので、なるべく委託先の自由度を高めたいと考えています。

また、設置者としての責任を果たす立場にあるので、必要に応じて指示を行うこともあります。

災害時一時避難場所の管理は

長瀨小学校などを避難場所に明示

問 地震、津波、ゲリラ豪雨等の災害発生時に、身の安全を確保できる一時避難場所がいつでも使用可能になつているのか。

町長 町津波避難計画では長瀨小学校などを明示していますが、住民の方を事前に避難させる場合は、避難準備、勧告、指示と発令し、迅速な伝達と早期避難を呼びかけ、人的被害を回避していきます。

再質問 一時避難場所としての長瀨小学校、荒浜小・中学校、集合住宅の集会所等はいつでも使用可能になつているのか。

総務課長 各学校は外階段から上がり、鍵の上についていますので、これを壊し入室可能です。集合住宅の集会所は行政区長や連絡員が管理していますが、学校と同様の対応ができ



外階段から入室可能な荒浜小学校

るようになつていきます。



わたり温泉 一般会計から多額が投入されたが 投資した11億円、回収できると確信

問 開業前の歳入額の試算は。
町長 20年度は4億7200万円、21年度は3億7100万円、22年度は3億6400万円です。
問 開業前の試算額と比べると1億円ほど少ない。歳入の試算は専門的な人が行ったのか、当時の職員が行ったのか。
町長 職員だと思いません。
問 開業2年目までは基金積立が確保できたが、3年目からは借入金による返済が発生し、一般会計から繰り出す経営体制

は。
町長 20年度は4億7200万円、21年度は3億7100万円、22年度は3億6400万円です。
問 20年度からの実績は。
町長 20年度は4億7200万円、21年度は3億7100万円、22年度は3億6400万円です。
問 開業前の試算額と比べると1億円ほど少ない。歳入の試算は専門的な人が行ったのか、当時の職員が行ったのか。
町長 職員だと思いません。
問 開業2年目までは基金積立が確保できたが、3年目からは借入金による返済が発生し、一般会計から繰り出す経営体制

は。
町長 20年度は4億7200万円、21年度は3億7100万円、22年度は3億6400万円です。
問 20年度からの実績は。
町長 20年度は4億7200万円、21年度は3億7100万円、22年度は3億6400万円です。
問 開業前の試算額と比べると1億円ほど少ない。歳入の試算は専門的な人が行ったのか、当時の職員が行ったのか。
町長 職員だと思いません。
問 開業2年目までは基金積立が確保できたが、3年目からは借入金による返済が発生し、一般会計から繰り出す経営体制

になってしまふ。
県からも事前の協議で留意するようにと助言されていた。このような温泉施設を建設した責任は町にあるのではないかと。
町長 積算は甘かったと思います。しかし、地域全体としては恩恵を被った面も大きいと思います。数字で表すことはできませんが、役割は十分に果たしたと思います。
問 25年の12月定例会で、借入金の残額8億6700万円を一般会計から繰り入れ、一括償還している。今後の財政状況への影響はないのか。
町長 繰上償還をしなければ、39年度まで毎年7億9000万円の元利償還金が発生し、財政面での負担につながります。借入金が無くなったことが今回の委託運営決定の一因になったものと考えます。
問 25年度の8億6700万円のほかに、28年度



第8回亘理町議会1月臨時会を1月25日に開催しました。町から平成28年度一般会計補正予算など8件の議案と、議会から意見書案1件が提出され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

1月臨時会

| 平成29年度1月一般会計・特別会計補正予算の主な事業 | |
|--|-----------|
| ◆わたり温泉鳥の海施設設備改修事業 (わたり温泉鳥の海特別会計) | 1億395万円 |
| ◆わたり温泉鳥の海Wi-Fi設備設置工事 (わたり温泉鳥の海特別会計) | 538万円 |
| ◆沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業 (わたり温泉鳥の海特別会計) | 1億5,772万円 |

課設置条例の一部改正

提案理由 第5次総合発展計画に基づく行政運営の改革推進等に伴い、復興まちづくり課・用地対策課・被災者支援課を廃止し、施設管理課・子ども未来課を新設するための条例改正です。
(全員賛成で可決)

| わたり温泉鳥の海特別会計補正 | |
|---|----------------------------|
| 提案理由 町の観光交流拠点施設であるわたり温泉鳥の海の管理運営を指定管理者に委託するに当たり、施設の改修工事や機械等の修理、Wi-Fi設備設置工事などが必要となったためです。 (全員賛成で可決) | |
| 工事名 | 平成27年度鳥の海公園敷地造成(その2)工事(繰越) |
| 工事場 | 荒浜字横山地区 |
| 請負金額 | 8618万4千円 |
| 請負業者 | (株)芦名組 |
| 工事名 | 平成28年度(復交)荒浜漁港フィッシュヤリナ復旧工事 |
| 工事場 | 荒浜字隈崎地内外 |

| 宮城県の子どもの医療費助成制度拡充を求める意見書採択 | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 請負金額 | 2億9268万円 |
| 請負業者 | (株)阿部工務店 (全員賛成で可決) |
| 宮城県の子どもの医療費助成制度拡充を求める意見書採択 | |

子どもを安心して産み育てることのできる社会の実現を目指すためには、地方制度の安定化が必要であり、県による乳幼児医療費助成制度の助成年齢を中学3年生まで拡充されること、所得制限を緩和、または撤廃されることを強く要望する。
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。(要約記載)
【提出先】 宮城県知事

第10回亘理町議会3月臨時会を3月30日に開催しました。町から特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費の特例に関する条例の1件の議案が提出され、慎重審議の結果原案どおり可決しました。

3月臨時会

| 特別職の職員の給与減額条例を可決 | |
|---|--|
| 提案理由 官製談合事件の結果を踏まえ、町長、副町長、教育長の三役の給料を減額するものです。 (全員賛成で可決) | |
| 減額率 | 町長 30%減(3ヵ月) 副町長 20%減(2ヵ月) 教育長 10%減(1ヵ月) |

請願・陳情

| 内 容 | 提 出 者 | 紹介議員 | 対 応 |
|---|--------------------------------------|--------------|------------------|
| 農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願 | 宮城県農民運動連合会 会長 鈴木 道夫 | 大槻和弘 高野 進 | 産業建設常任 委員会に付託 |
| 平成29年度巨理町補助金要望書 | 巨理山元商工会 会長 丸谷 由郎 | | 議員に配付 |
| 中小企業・小規模企業振興に関する条例の制定の要望について | 巨理山元商工会 会長 丸谷 由郎 | | 議員に配付 |
| 国民年金等の削減をやめ最低保障年金制度創設等に関する意見書提出を求める陳情書 | 全日本年金者組合宮城県本部 執行委員長 宮野 賢一 | | 議員に配付 |
| 東日本大震災による被災者医療等一部負担金免除の継続・復活を求める陳情書 | 東日本大震災復興・ 復興支援みやぎ県民センター 綱島 不二雄 | | 議員に配付 |
| 平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」への個人番号記載の中止を求める陳情書 | 宮城県保険医協会理事長 井上 博之 | | 議員に配付 |

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

| 1 月分 | | | 2 月分 | | | 3 月分 | | |
|-------------------|-----------------------------------|--------|-------------------|--------------------------------|---------|-------------------|------------------------------|---------|
| No. | 内 容 | 支出金額 | No. | 内 容 | 支出金額 | No. | 内 容 | 支出金額 |
| 1 | 宮城県隊友会巨理支部新春懇親会会費 | 5,000円 | 1 | 仙南・巨理地方町村議長会議会費 | 5,000円 | 1 | 3.11東日本大震災6周年巨理町 合同追悼式生花代 | 20,000円 |
| 2 | 岩沼市議会議長、副議長就任祝電 | 1,566円 | 2 | 巨理町シルバー人材センター創 立20周年記念祝賀会会費 | 10,000円 | 3 月分計 1 件 20,000円 | | |
| 3 | 中泉医療センター新年祝賀会会費 | 5,000円 | 3 | 仙南・巨理地方町村議会議長会 国会議員との懇談会会費 | 7,000円 | | | |
| 4 | 宮城県議会大震災復興調査特別 委員会視察時お茶代 | 5,961円 | 4 | 栃木県壬生町議会会派視察時お 茶代 | 2,980円 | | | |
| 5 | あぶくま青年会議所新年賀詞交歓会会費 | 5,000円 | 2 月分計 4 件 24,980円 | | | | | |
| 6 | えんころ節全国大会巨理町議会 議長賞トロフィー代 | 4,061円 | | | | | | |
| 7 | 2/1議会広報常任委員会視察研 修時土産代（利府町、美里町） | 5,702円 | | | | | | |
| 1 月分計 7 件 32,290円 | | | | | | | | |

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

◆ 次の定例会は

6月14日(水)～6月19日(月)の予定です。

そのうち一般質問は6月17日(土)、18日(日)を予定しています。
(詳しい内容は6月発行の議会だよりお知らせ版に掲載予定です。)

役場仮設庁舎 2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

議員の会議等出欠状況

平成29年1月11日～平成29年3月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

| 月 | 日 | 曜日 | 開催会議名等 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
|---------|----|----|---------------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|---------|----|
| | | | | 鈴木 高行 | 渡邊 重益 | 小野 一雄 | 佐藤 邦彦 | 小野 典子 | 高野 進 | 安藤 美重子 | 渡邊 健一 | 高野 孝一 | 佐藤 正司 | 大槻 和弘 | 百井 いと子 | 鈴木 邦昭 | 木村 芳満 | 熊田 芳子 | 佐藤 アヤ | 佐藤 實 | |
| 出席回数(回) | | | | 26 | 28 | 23 | 28 | 30 | 29 | 24 | 27 | 26 | 34 | 29 | 23 | 27 | 27 | 26 | 25 | 23 | |
| 会議回数(回) | | | | 26 | 28 | 23 | 28 | 30 | 29 | 25 | 27 | 26 | 34 | 30 | 23 | 27 | 26 | 25 | 23 | | |
| 1 | 11 | 水 | 議会広報常任委員会 | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | ○ | - | - | - | |
| | 11 | 水 | 教育福祉常任委員会 | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | |
| | 17 | 火 | 産業建設常任委員会 | - | ○ | ○ | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | |
| | 18 | 水 | 議会広報常任委員会 | - | ○ | - | ○ | △ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | ○ | - | - | - | |
| | 19 | 木 | 議会運営委員会 | ○ | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | - | ○ | ○ | |
| | 19 | 木 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 20 | 金 | 県町村議会議長会議議員講座 | 研 | - | - | - | - | 研 | - | 研 | 研 | 研 | 研 | - | - | 研 | - | 研 | 研 | |
| | 24 | 火 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 公 | |
| | 25 | 水 | 臨時会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 30 | 月 | 教育福祉常任委員会 | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | |
| 2 | 2 | 木 | 仙南・巨理議員研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 9 | 木 | 議会広報常任委員会 | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | ○ | - | - | - | |
| | 13 | 月 | 教育福祉常任委員会 | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | |
| | 13 | 月 | 新庁舎建設特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 21 | 火 | 総務常任委員会 | ○ | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | |
| | 23 | 木 | 教育福祉常任委員会 | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | |
| | 24 | 金 | 議会運営委員会 | ○ | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | |
| | 27 | 月 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 3 | 2 | 木 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 2 | 木 | 議会広報常任委員会 | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | ○ | - | - | - | |
| | 3 | 金 | 各常任委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 傍 | |
| | 6 | 月 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 7 | 火 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 8 | 水 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 9 | 木 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 10 | 金 | 全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 13 | 月 | 予算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 傍 | |
| | 14 | 火 | 予算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 傍 | |
| | 14 | 火 | 産業建設常任委員会 | - | ○ | ○ | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | |
| | 15 | 水 | 予算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 傍 | |
| | 15 | 水 | 産業建設常任委員会 | - | ○ | ○ | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | |
| | 16 | 木 | 予算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 傍 | |
| | 21 | 火 | 3月定例会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 21 | 火 | 教育福祉常任委員会 | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | |
| | 27 | 月 | 議会運営委員会 | ○ | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | |
| | 28 | 火 | 総務常任委員会 | ○ | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | |
| | 29 | 水 | 全員協議会 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 30 | 木 | 議会広報常任委員会 | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | ○ | - | - | - | |
| | 30 | 木 | 臨時会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

私もひとこと

福祉の仕事で 人のお役に立ちたい



平間 文子^{ふみこ}さん
(野地区)

私は、郡山市に本部のあるスーパーにパートで入社し、執行役員まで様々な経験をしました。やりがいをもって28年間勤務し、昨年7月末に退職しました。後任を育て交代し、今後は大好きなバラや野菜を育て、自由を謳歌することを考えました。まず健康のことを考え、ウォーキングをスタートし、毎日7km以上歩いています。そこでも残念な光景を目にします。空ボトル、ビールや酒の空き缶、犬の糞です。マナーはどこへいったのでしょうか。

先日、人間ドックを受診し、数字が大きく改善して驚かれました。バラ



ンスの良い食事と運動の重要性を実感しました。健康に自信ができたなら、また私のやり甲斐虫が騒ぎ出し、65歳を目前にしながら福祉の仕事で人のお役に立ちたいと、2月より「介護職員初任者研修」を受講しています。専門用語や介護の実技で四苦八苦しながら、予習復習を欠かさず、楽しく通学しています。

今想ひごと



桜井 伴明^{ともあき}さん
(あぶくま区)

四百年、千年に一度とも言われる東日本大震災により被災して体育館での避難生活、仙台市でのアパート暮らし、そして2年6カ月にも及ぶ仮設住宅での生活を余儀なくされた。今でもその時々、の想いが脳裏をよぎる。あの日まで巨理町は温暖な気候と自然災害が少なく住みやすい所と思っていたが、あの震災で一変した。常に災害に備えておくことが大切であることを痛感した。



消えつつある。私の住む旧一丁目地区でも20数人の隣人が、町全体では300人を超えている方が亡くなった。今後、再び発生するであろう震災で、悲しい思いを繰り返すことのないよう町も、そして個々人もあの惨状を後世に伝えていかなければと思っている。

編集後記

風薫るさわやかな季節となりました。4月から国民年金や介護保険料引き上げ、食料品等の値上げが相次いでおり、家計には厳しい春になりそうです。

さて、3月定例会では平成29年度各種会計予算が全会一致で可決され、1日も早い復興の完遂と、住民協働による「また来たくなるまち・ずっと住みたくなるまち」の実現に取り組む予算内容となっております。

今回から議会広報紙をリニューアルし、読まれて伝わる紙面づくりを心がけながら、住民の皆さまと議会の架け橋になれるよう努力していきますので、ご愛読よろしくお願ひします。

(S・S)

議会広報常任委員会

- 委員長 佐藤 正司
- 副委員長 佐藤 邦彦
- 委員 渡邊 重益
- 小野 典子
- 大槻 和弘
- 木村 満

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

